



2026 年 10 月 1 日

報道関係者各位

アイパークインスティテュート株式会社

医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院

三菱商事株式会社

国立大学法人横浜国立大学

一般社団法人新湘南ウェルビーイング協議会

新湘南ウェルビーイングフェスタ 2026 開催のお知らせ

～つながる情報が あなたと家族の明日をまもる～

- 健康・医療情報や住民の声を、自分・家族・地域の未来につなげる「住民参加型」のフェスタへ進化
- 健康測定、食、睡眠・運動・歩行、次世代モビリティなど、「みる・はかる・つながる」を体験の軸に
- 本日よりイベント事前登録受付開始

アイパークインスティテュート株式会社、医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院、三菱商事株式会社、国立大学法人横浜国立大学、一般社団法人新湘南ウェルビーイング協議会は、11 月 21 日（土）、湘南ヘルスインノベーションパーク（以下「湘南アイパーク」）にて、『新湘南ウェルビーイングフェスタ 2026』を開催いたします。

本イベントは、新湘南¹ エリア から生まれるヘルスインノベーション² を通じて、健康、移動、社会参画など、地域におけるウェルビーイング³ の向上に役立つ製品やサービス、趣味、考え方、コミュニティなどを来場者と共に考え、学び、体感することを目的としており、昨年は約 1,600 人が参加しました。

3 回目となる今回は「つながる情報が あなたと家族の明日をまもる」をテーマに、健康・医療情報や住民の声が、本人の健康管理だけでなく、家族、研究、サービス、地域の未来へどのようにつながり得るのかを、楽しみながら体験できる場を目指します。

当日は、「みる・はかる・つながる」を体験の軸に据え、自分の状態を測ることを入口に、その情報が研究やサービス、地域のヘルスインノベーションにどう生かされ得るのかを考える展示・体験・ワークショップを展開します。



¹ 村岡・深沢ヘルスインノベーション社会実装コンソーシアムが、藤沢市村岡地区（湘南アイパークが所在）、鎌倉市玉縄地区（湘南鎌倉総合病院が所在）、さらに JR 東海道線村岡新駅（仮称）を挟んでまちづくり計画が進む鎌倉市深沢地区を中核としたエリアを「新湘南」と、新湘南ウェルビーイング協議会および同コンソーシアムと呼ぶこととした

² 心や身体の健康づくりや未病改善、治療、診断に関して新しい技術やその組み合わせにより、これまでにない画期的な効果が期待できるものの総称

³ 肉体的にも、精神的にも、そして社会的にも「すべてが満たされた状態」のこと

新湘南ウェルビーイングフェスタ 2026 の見どころ

1. 「測る」だけで終わらない。健康・暮らしの情報が“つながる”未来を体験

健康測定・コンディションチェック、美容・心の測定、食、睡眠、運動、歩行、見守りなど、日常に身近なテーマを幅広く取り上げます。参加者が自分自身の状態や暮らしを知るだけでなく、得られた情報や住民の声が、研究・サービスや地域の未来とどのようにつながるのかを考えるきっかけをつくります。

2. 企業展示、実証・体験、ワークショップを一体化

例年好評の、湘南アイパークの約 400m の廊下等を活用した企業展示、施設内外での実証・体験、講堂でのワークショップを予定しています。展示では「みる・はかる」を軸として多種多様な体験ができ、実証・体験やワークショップでは、より深く「知る・考える」機会を提供します。

3. 子どもからシニアまで。食・運動・地域パフォーマンスも

屋外芝生エリアでの「青空ウェルビーイング」、食を通じたウェルビーイング体験、地元団体によるステージパフォーマンスなど、健康・医療に普段なじみのない方や親子でも参加しやすいプログラムを予定しています。是非家族みなさんでお誘いあわせのうえ、お越しください。



イベント公式サイト：<https://well-being-festa.jp/>

公式サイトから事前の参加登録をお願いします。

今回の新たな視点：イベント参加から、地域の共創参加へ

新湘南ウェルビーイングコンソーシアム（SWC）は、健康・医療情報や生活者の声を、本人同意のもとで地域の研究・サービスにつなげ、得られた価値を地域へ還元していく仕組みづくりを検討しています。今回の新湘南ウェルビーイングフェスタでは、「自分の情報にはどのような価値があるのか」「情報がつながると、家族や地域の未来に何が生まれるのか」などを身近な体験から考えていただくきっかけを提供します。

「住民サポーター制度」

2026 年 10 月より、SWC は「住民サポーター」の募集を開始します。対象者は、新湘南エリアにお住いの地域住民の皆さまです。住民サポーターは、ヘルスケアサービスの実証実験への参加や評価、意見陳述、地域ワークショップやフェスタの企画・共創、PEP 等の健康データ連携の地域普及活動に主体的に関わっていただく存在です。年会費無料で最先端ヘルステックの先行体験ができるほか、自身の健康データを活用した健康管理の実践、企業・専門家との直接対話を通じた「自分たちの街の未来づくり」へ参画できます。募集要項等詳細は、SWC の WEB サイトにて後日発表いたします。ぜひご注目下さい。

主なイベントの概要

1. ワークショップ（講堂）（事前登録推奨）

時間／会場	講堂南側（前側）	講堂北側（後側）	別会場
9:30-10:50		食から見つける、わたしのウェルビーイング ～選んで、話して、広がる気づきとつながり～	睡眠専門医と話そう！みんなの眠り相談室～ 医学とウェアラブルデバイスで、あなたの眠りを見える化～
11:10-12:30	眠りを学ぶと、明日が変わる ー子どもと家族の睡眠科学ー	てくてくてく ～まちの「わくわく」から考える、これからの健康な暮らし～	
13:20-14:40	同じ「座る」でも違う！座位行動の"質"が 認知症リスクを変える	人と人がつながるまちづくりを考えよう！ ～深沢・村岡エリアから考えるウェルビーイングな暮らし～	
15:10-16:30	つながる情報が、あなたと家族の未来を守る ー「自己データ管理」から考える、本人が 選べる健康・医療データ社会ー	未病改善からガンの先進医療 ～音楽療法と放射線治療（陽子線・BNCT）	わたしの実感が、まちの未来をつくる ～地域幸福度指標から考えるウェルビーイング～

2. 目玉コーナー（事前登録推奨）

①今の自分を測ってみよう！健康測定コーナー

糖化度や肌の状態など、さまざまな測定機器を体験し、自分の健康に目を向けるきっかけに。

②あなたの眠りを知ろう！睡眠をトータルで学ぶ・理解する

睡眠を記録する機器に触れながら、自分の眠りを知るヒントを見つけよう。

また、睡眠障害内科の医師のワークショップや、大学の先生の講演で深く睡眠のことを学ぼう。

③着て動いて実感！ロボットスーツ体験

動きをサポートする技術を体験し、からだと暮らしの未来を想像してみよう。

④いろんな乗り物に乗ってみよう！シェア&パーソナルモビリティ体験

未来の交通拠点をイメージできる様々なモビリティを体験しよう。

⑤老化と向き合う認知症科学の今

認知症前兆を知る。対策を考える。今後を考えるきっかけにしてみよう。

3. 展示（ブロードウェイ：館内中央廊下）

『つながる情報が あなたと家族の明日をまもる』という今年のテーマに沿った企業・アカデミアの研究、製品、サービスの展示や体験コーナーが並びます。参加者の興味、関心に沿って重層的に体験ができるような動線となっています。

4. パフォーマンス（食堂）

地元団体による楽器演奏やダンス等の様々なパフォーマンスが本イベントを彩ります。

食事とパフォーマンスを楽しみながら、「ウェルビーイング」なひとときをお過ごしいただけます。

5. あおぞらウェルビーイング（芝生エリア）

湘南アイパークの西門入口から南西側に広がる敷地内芝生エリアにて、ヨガ・太極拳をインストラクターの指導の下、体験できます。興味を持っているけど、なかなか始められない人へのきっかけを提供します。

新湘南ウェルビーイングフェスタ実行委員会から

湘南で明日に繋がる“すこやかさ”を考えよう

心地よいこと。自分らしく過ごせること。人と人がつながり、支え合えること。

フェスタの体験を通じて、考えてみませんか？

すこやかさは、からだの健康だけではありません。

見たり測ったり、新しいサービスを試したり、誰かの考えに触れたり。

自分や家族、まちを知り、いまと明日を見つめてみる。

一人ひとりの情報や気づき、人と人とのつながりが、

未来のすこやかなまちをつくっていく。

「つながる情報が、あなたと家族の明日をまもる」を、

みんなの地元で楽しみながらみんなで考えましょう。

スタッフ一同、心を込めて準備しています。

一般社団法人新湘南ウェルビーイング協議会

新湘南ウェルビーイング協議会は、新湘南ウェルビーイングコンソーシアムの実施主体として、地域住民のウェルビーイングを追求することを目的として 2024 年 10 月に設立した組織です。2019 年 5 月に締結されたヘルスイノベーション拠点構想を実現するための連携の 5 者（神奈川県・藤沢市・鎌倉市・湘南鎌倉総合病院・湘南アイパーク）覚書に基づき協議が開始され、2023 年 11 月、より迅速かつ柔軟に活動を推進するため、湘南鎌倉総合病院・湘南アイパーク・横浜国立大学・三菱商事が中心となり、社会実装のためのコンソーシアムが立ち上がりました。（神奈川県・藤沢市・鎌倉市は、オブザーバーとして参画）。新湘南ウェルビーイング協議会は、コンソーシアムの具体的な活動である次世代健康管理、次世代移動、アクティブライフデザインの 3 つのワーキンググループ活動を推進し、公的な事業補助金等の活用もしながら、エリアの住民の方々と実証実験や啓発イベントに取り組んでいます。

公式 HP : <https://swc.or.jp/>

アイパークインスティテュート株式会社について

アイパークインスティテュート株式会社は、産業ファンド投資法人（IIF）、武田薬品工業株式会社、三菱商事株式会社を主要株主として、2023 年 4 月に事業を開始しました。2018 年より武田薬品が担っていた湘南ヘルスイノベーションパーク（神奈川県藤沢市、略称：湘南アイパーク）の運営事業を 2023 年に承継し、施設の運営・管理のほか、イノベーション創出促進、技術交流・研究連携促進など、ライフサイエンスエコシステムの構築・活性化のための事業を行っています。当社に関する詳しい説明は [こちら](#) をご覧ください。

湘南ヘルスイノベーションパーク（湘南アイパーク）について

湘南アイパークは、2018 年 4 月に武田薬品工業株式会社が自社研究所を外部に開放して誕生した、日本初の製薬企業発サイエンスパークです。現在は武田薬品から独立したアイパークインスティテュート株式会社が運営を行っており、幅広い業種や規模の産官学が結集してヘルスイノベーションを加速する場となることを目指しています。現在、約 220 社の製薬企業、次世代医療、細胞農業、AI、行政などの企業・団体が集積し、約 3500 人（2026 年 10 月現在）がライフサイエンスエコシステムを形成しています。

公式 HP : <https://www.shonan-ipark.com>

湘南アイパーク最新の入居/メンバー企業・団体は[こちら](#)

公式 SNS : [YouTube](#) / [Facebook](#) / [X \(旧 Twitter\)](#) / [LinkedIn](#)

本件に関するお問い合わせ先：

アイパークインスティテュート株式会社 コーポレートアフェアーズ iPi.PR@shonan-ipark.com

担当：塚原